

コロナへの想いと対応

昨年より国の内外を問わず新型コロナウイルスの災難に見舞われており、コロナウイルス感染防止のためワクチン接種が始まりました。対象者全員が接種を完了するまでには、もう少しかかりそうです。

コロナウイルスの影響は未だ先の見えない状態が続いていることで市内では各種行事の多くが中止になりました。

大府コミュニティも同様、皆さんの身の安全を優先考慮し、また行事等を行うにしても公民館の使用制限が有り、事前の準備会議が行うことができず、関係団体とも検討し多くの行事を中止する事となりました。



大府コミュニティ推進協議会
会長 櫻井 義道

大府コミュニティだより
ふれあい

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
広報部

その中で、昨年はマスク不足解消の一環として地域の皆さんの協力をいただき、「手作りマスク」を作り、市役所を通じて、小、中学校、福祉施設へお届けしました。大好評を得たのは記憶に新しいところです。

その他、各部会の「コロナへの想いと対応」テーマでコメントをいただくと思います。

最後にこのような状況の中で活動等が希薄になりがちですが、収束した状況を考えて活動が円滑に行える様、準備しながらこの機会に全員参加型のコミュニティ活動を展開しなくてはならないと思います。協力をお願い致します。



手作りマスクを市役所へお届け

広報部会

部長 岩本 重美

新型コロナウイルス感染症拡大で多くの行事が中止の選択を余儀なくされた2年間、会議制約などで「ふれあい」発刊は減りましたが、HPを立ち上げました。（大府コミュニティ推進協議会で検索）

コロナ収束を祈念しながら、感染者に対する医療従事者のご苦勞に感謝致します。

家庭教育部会

部長 伴 初美

コミュニティの元祖は家庭からの思いで頑張っています。非情なコロナと戦いながら感染防止対策して、「あいさつ運動」、「愛のパトロール」など規制を遵守し行っています。

早くマスクを外して「大声」で子どもたちに「おはよう」と言いたいですね！

環境部会

副部長 二宮 敏樹

コロナ禍の中、部会員を中心に駅西、駅東、桃山町5丁目の花壇に花植えを行いました。

コロナ収束の際には、皆様に参加の募集をしたいと考えています。

健康部会

部長 小久保雅晴

健康部会では、年間を通じ、可能な範囲で地域住民の健康づくりの一助となる事業を行っています。11月27日（土）にはグランドゴルフ大会を予定しています。（場所は横根グラウンド、午前9時集合）昼間の外出のきっかけとしていかがですか。

文化福祉部会

部長 山崎 千晶

これまで身近な福祉環境が向上するように、理解を深める活動をしてきました。今はコロナ禍ですが、皆さんが安心して参加できるようになるための準備していきます。

運動会部会

部長 藤中 智徳

2年続けて中止を余儀なくされた運動会がワクチン接種で今年は開催できると思っています。

収束のメドがつかないコロナ、密集、密接の行事、中止についてはご理解いただけたと思います。

来年こそは、内容を議論しながら、また皆さんの知恵をお借りしながら、楽しい子どもさんの思い出づくりにしたいですね。

あの人この人

大府市立大東小学校 校長

池山 祐子さん



今回は、大東小学校長の池山 祐子さんをご紹介します。

【プロフィール】

知多郡東浦町出身。緒川小学校、北部中学校を卒業しました。緒川小学校では六年生のときにオープンスクールが始まり、従来と指導方法が大きく変わったことが心に残っています。

大学では国語を専攻しました。知多市で小学校の新任教諭として採用され、その後半田市、東海市で勤務し、昨年度、大東小学校に赴任しました。

【大東小学校の印象】

初めて大東小学校を訪れたときは、校舎の素晴らしさに驚きました。平成二四年四月に開校した新しい学校とは聞いていましたが、明るい教室、広い多目的スペース、

校舎と校舎の間には二つの中庭が配置され、校舎と中庭をつなぐデッキスペースと階段が設置されています。何より、全館バリアフリー化された恵まれた環境に圧倒されました。施設計画にあるように、「光と風にあふれる快適な環境のもとで、児童が生き生きと学習や生活することができるよう建設された」夢のような学校です。この恵まれた環境の中、コロナ禍でも教室のドアを開け放ち、多目的スペースを有効に使いながら、密を避けて授業を行うことができています。

現在在籍する四五一名の子どもたちは、感染防止に努めながらも生き生きと学校生活を送っています。今年で開校十年目を迎えました。本校の校訓「強く 優しく 夢をもて」のように、「相手を思いやり、ともに生きようとする子ども」「夢をもち、向上しようとする子ども」の育成を目指し、日々教育活動を行っていきたくと考えております。

【地域の方々をお願いすること】

学校現場が抱える問題は、年々多様化しています。今まで以上に、学校は学校を支える力を必要としています。子どもたちがよりよく育つためには学校と家庭、地域との連携が欠かせません。コロナ禍のため様々な活動が制限されておりますが、PTA活動、コミュニティ活動など、できる範囲で家庭や地域との連携や相互の交流を図っていききたいと思っています。どうかお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

緑花活動（春の花植え）

環境部会

6月13日（日）、20日（日）の2日間で、花の植替え作業を行いました。感染予防対策を徹底し、環境部会のメンバーを中心に作業しました。



あいさつ運動

家庭教育部会

7月5日（月）に大府小学校、12日（月）に大東小学校であいさつ運動を行いました。感染予防対策を徹底し、家庭教育部会のメンバーを中心に行いました。

